



新潟縣下事情

一 道路修繕ノ費用ハ大約四万圓ノ豫算ニ
テ其半額ハ縣稅ヨリ補助スルノ目算ナリ
シカ費用豫算ヨリ追々増加シ其額幾ト
拾萬圓ノ多キニ登リタルヲ以テ支辨ノ方法
即令縣官ノ苦慮中ナルヨシ然ルモ到底
二分通之縣稅ヨリ補助シ其殘額ハ悉皆道
路橋梁但合規則ニ照シ人民ニ賦課スルノ

外ニ出カレシ蓋シ経費支償ノ方法確定セ
カレガ為ニ沿道郡町中ニハ修理ノ着手ヲ要
セズ目下損破ノ場所甚タ多キヨシ

因ニ云新道ヨリ新潟町ニ入口白山社側ノ架橋
ノ如キハ御巡行後暴風雨ノ為メ大ニ破壊シ
僅カ一人ノ通行ニ足ルノミナリ既ニ四旬ニ至
テ今ニ修繕ナシ其他通路街橋ノ墜落スルニ
修繕ナキモノアリ之カ為メ通行人并ニ馬車人

力車等大ニ困ヤリ

一御巡行ニ付行在所建築及設置ノ諸入費
此節通算スル所ヲ聞ケハ一處約ニ少キモ五
百圓ニ下ラズト云フリ且ツ其入費ハ各町郡
於テ協議ノ上悉ク人民ニ賦課セリ

因ニ云弥彦駅行在所諸入費ハ凡ソ六千
圓程ニシテ之ヲ各町毎下ニ賦課セシヨシ
又云三條駅上町ニ於テハ一番組ヨリ九番

組迄組代ト稱スル者ヨリ一組ニ付金三拾
九圓六拾錢ヲ御巡行入費有志割ト唱テ
賦課シタリ但一組戸數ハ百戸ヨリ

一頸城郡ハ越後ノ西南隅ニアリテ本縣廳ヲ
距ル一遠キハ四拾里近キモ二十四五里ニ下ラス
加ニ米山嶺ノ峻岨アルヲ以テ人民ヨリ差出ス
諸願同書等迄テ縣廳指令ノ延滞スル
ヨリ些細ノ事モ縣廳ハ趨登スルノ不便ナ

ルガ為メ人民多クハ長野縣ノ所轄ヲ望ム者
シガ其後縣廳其事情ヲ察知シ昨十年六月
中同郡高田駅ハ事務取扱所ト稱スルモノヲ新
設シ頸城全郡ノ為ニ諸印紙罰紙ノ賣捌其他
細サノ事務ハ悉ク要辦セシメ猶本年三月ニ至
更ニ一層ノ便利ヲ與テ恒モ支廳ノ中ノ梗概
ノ事務ヲ辨理セシメヨリ人民稍ヤ管轄務ヲ
望ムノ念ヲ留メシカ又此節ニ至リ復ビ所轄ノ

長埜縣ニ歸セシテ望ム者多シト云

一 地租改正件ハ過般高野為隆ヨリ内申セシ

如ク縣廳ヨリ下達シタル收穫高ハ畑地ノ之

ヲ柔受シ田方ニ至テハ若ク受テ陸ハサレカ數

回縣官ノ辨解説諭ニヨリ其後追々陸示

ノ收穫高ニテ受書ヲ差出セリ(廿三六區_{浦原})

廿四六區_{岩舟}廿五六區_{岩舟}八月廿九日ニ

於テ第初ニ受書ヲ出シ十一_{頸城}十二_{魚沼}

十七十八十九二十_{共三浦原郡}四六區ハ第二ニ十月十

一日ニ於テ受書ヲ出セリ故ニ收穫高ヲ甘受セ

レ者八分通ナリト名モ残リ二分通リノ如クハ

其意ニ服サズ即今專ラ縣官ノ説諭中

ナリト云フ

一 郡區改正ノ公布ヲシヤ村吏輩 縣廳ノ愛

念ヲ喜バたノ折ニシテ百事束閣シテ督促ヲ受

ルモ之ニ應セズ或ハ督促甚シケレハ辞表ヲ呈

スルノ場合ニ至リ縣官為ニ沈ント困苦セルヨ
然ルニ全管ノ地租改正キテ落決セザレハ此際
郡区ノ改正ヲ要スルモ却テ改租ノ為ニ
實アシメントテ猶豫遲延ノ景境ナリ
一民間ノ風説スル所ヲ聞テハ縣令ハ既ニ辭表ヲ
呈シタリト云又 御巡行供奉ノ慰勞トシテ
東京ニ召セラレ永ク休息ヲ賜フノ命亦キニ
アリナド、縣令ノ更撰アラントテ希望スル

景境ナリ又 曩日横堀村ノ住民某ノ建言ニ曰
赴任ニ未新々ニ大区長ヲ置キ学区取締勸
業世証掛ヲ立テ其他物吏ノ給料ヲ増ス等ノ
諸件總テ民費ノ増加スルヲ顧慮セザルモノハ
如シ思フニ此等ノ職員ヲ新設セシ為メ人民ハ
却テ重複ノ手數ヲ為シ廢メ其煩雜ヲ
注スルノ所ナラス官ニ於テモ亦益ナキハ定
期アルノ調査モ再三愆期シテ此等諸

員ノ設ケナキ日ニ異ナラザルヲ以テ証スルニ云ハ
一々民費ノ容易ニ賦課スルカヤル旨熟ク陳
述シ激録文ヲ以テ縣令ヲ凡庸老衰ナリトド
罵罵言セシカハ遂ニ警察吏ノ糾向スル所トナリシ
ヨシ願フニ某ノ如キハ我ニ激スル所アランヲ以テ縣令ヲ
罷ルニ至リ甚ク長上ヲ恥セカノ狂人トモ云フマケレバ
因ヨリ之カ為ニ縣令ノ任ヲ責ルノ一端ニ足ラズト
名モ民費賦課ニ至テハ自カラ原因アランコト此事

御巡行前ニ係レハ聊カ御参照ノ為メ傳同ノ
伏ヲ記セリ

一 三大区魚沼副區長一同外ハ新ニ大區長官
撰ノ事ヨリ拾名悉ク辞表ヲ呈シ為メニ
即今縣官派出シテ慰喻中ナリト云

一 今據...
二 三入...
三 外...
四 併...